

事業報告書

令和 6 年度

(2024 年度)

社会福祉法人 清 風 会

事業報告書 目次

1. 法人全般について・・・・・・・・・・ 1～2
2. 特別養護老人ホーム（従来型）
 - ◎部門別報告書・・・・・・・・・・ 3～4
 - ◎行事実績表・・・・・・・・・・ 5
 - ◎ベッド利用実績・・・・・・・・・・ 6
3. 短期入所事業（従来型）
 - ◎ベッド利用実績・・・・・・・・・・ 7
4. 特別養護老人ホーム（ユニット型）
 - ◎部門別報告書・・・・・・・・・・ 8
 - ◎ベッド利用実績・・・・・・・・・・ 9
 - ◎行事報告・・・・・・・・・・ 10
5. 看護部門（特養・ユニット・短期）・・・・ 11～13
6. 津奈木町デイサービスセンター
 - ◎部門別報告書・・・・・・・・・・ 14
 - ◎利用実績・・・・・・・・・・ 15
 - ◎行事報告・・・・・・・・・・ 16
6. 調理栄養部事業報告・・・・・・・・ 17
7. 介護福祉サービスセンター（居宅介護支援事業）
 - ◎事業報告書・・・・・・・・・・ 18
 - ◎利用実績・・・・・・・・・・ 19
8. グループホーム
 - ◎部門別報告書・・・・・・・・・・ 20
 - ◎ベッド利用実績・・・・・・・・・・ 21～22
9. 各種施設運営管理報告、研修報告書・・・・ 23

令和6年度事業報告

社会福祉法人 清風会

あけぼの苑

【実施事業】

- * 特別養護老人ホーム（従来型）35床
- * 特別養護老人ホーム（ユニット型）30床
- * 短期入所生活介護事業（ショートステイ）11床
- * 通所介護事業（デイサービス）定員30人
- * 居宅介護支援事業 介護支援専門員3人
- * 認知症対応型共同生活介護事業（グループホーム）18床

1. 全般について

「地域福祉の拠点となって」「その人がその人らしく生きるために」「喜び、安らぎ、生きがいをあたえる」の法人理念に基づき、事業の健全な運営を図るよう努めた。また、社会資源としての自覚を持ち、多様なサービスを提供し、住み慣れた生活を続けるための支援を行い、真の利用者ニーズの把握に努め、対応できる質の高いサービス提供に努めた。

不足する福祉人材確保については、介護職員及び看護職員ともに十分な雇用の安定には至らなかった。感染症については、蔓延防止に努めていたが、従来型特養及びデイサービス、グループホームで新型コロナウイルスのクラスターとなったが幸い、重症化することはなかった。感染症の影響で控えていた研修についても、集合型で苑内研修を実施し、さらに外部研修に積極的に参加した。災害時のBCP体制の確立では、BCPの見直しを行い、感染症発生時及び自然災害発生時の危機管理体制の強化を図った。

2. 職員の勤務条件の改善と資質の向上

- ① 職員の給与体系については、定期的な昇給を行い、令和6年6月適用で就業規則等給与規程の改定を行い、6年度新たに改正された介護職員処遇改善加算Ⅰを算定し、職員の給与改善に努めた。また、令和6年2月～5月を対象とした介護職員処遇改善支援補助金を申請し、職員に支給した。
- ② 職員の質の向上を目的として、年間研修計画に沿い、集合型で5回の苑内研修を行った。また、各種外部研修にも積極的に参加し、職員の質の向上を図った。
- ③ 労働環境の検証として、各事業所ごとに24時間体制での勤務時間割りや、勤務パターン、業務内容や手順等について業務改善案を出し合い、働きやすい職場づ

くりに努めた。また、福祉人材確保のために、芦北高校福祉科及びわかあゆ支援学校の現場実習を受け入れた。

3. 固定資産の取得及び物品の購入

その他の固定資産

- | | | |
|----------|-----------------------|-----|
| ① 器具及び備品 | ノートパソコン（事務所、看護部、ユニット） | 4 台 |
| ② 器具及び備品 | エアコン（特養 3 台、GH 1 台） | 4 台 |
| ③ 器具及び備品 | テレビ（ユニット西町、55 インチ） | 1 台 |
| ④ 車両運搬具 | タント（車椅子使用車） | 1 台 |

4. 施設運営の合理化について

- ① 各職機関との連絡を充実させ、また管理者及び責任者等の指示、指導を徹底させることで施設運営の円滑化が図られ、日常の介護業務、各種委員会、利用者の健康管理、給食内容の向上等に努力した。
- ② 会計の決算については別紙のとおりであるが、全体の資産状況については、資産額 1,165,627,027 円、負債額 31,125,689 円、純財産額 1,134,501,338 円となった。物価の高騰により経費が上がったが、熊本県の物価高騰支援金を申請し、経費に充てた。

5. 防災体制の充実強化について

- ① 消防機関はもとより、役場、地域住民等とも日常の連絡を密にし、施設の構造、入居者の実態を認識してもらうよう努めるとともに、避難、消火、避難後の援護等が円滑に行える協力体制を図った。また、防災対策委員会にて、班ごとに業務を確認し、地震、風水害、土砂災害についての対策も検討した。
- ② 消防計画書をもとに、年 2 回総合防災訓練を実施し、消防署立ち合いのもと、指導を受けた。また、夜間の通報訓練を実施した。
- ③ 防火設備の管理については、管理業者と点検契約を締結し、年 2 回の定期点検を実施し、常時防火設備の保全と避難誘導経路の確保に努めた。
- ④ BCP（事業継続計画）については、各事業所にて適宜見直しを行った。

1. 【生活相談員・介護支援専門員業務】

- ① 今年度の退所者 5 名であった。内訳として、医療機関入院後死亡 1 名、施設での死亡者 3 名、入所後要支援判定の退所 1 名であった。そのうち 3 名については、90 日間の看取り介護を行った。終末期においては、感染防止に努めながらも最後は家族の見守る中で生涯を終えるよう努めた。新規入所者については、要介護 4 が 3 名、要介護 5 が 3 名の計 6 名を新規入所者として受け入れた。
- ② 令和 6 年度の行事としては別紙の行事実績のとおりであるが、事業所ごとに敬老会や秋祭り等四季折々の行事を実施した。
- ③ 面会については、玄関ホールでの面会や、外から直接お部屋まで行ってもらう形の面会とした。また、数名が家族に感染対策を行ってもらい外出された。
- ④ 施設サービス計画書作成については、ADL 表の活用と定期的なアセスメントを行い、入居者の状態の変化に合わせた支援や支援内容を変更し、また、新規入所の方は家族の意向を取り入れた施設サービス計画書を作成した。作成後は毎月の ADL 状況の評価、3 ヶ月後にモニタリングで見直しを行い、多職種連携のもと、目標達成に向けた支援を実施した。状態変化時は、その都度連絡・報告を行うことで多職種が共通認識を持ってケアに取り組むことができた。看取りについては、3 名の方が全員 100 歳を超えておられ、看取りの計画に沿い、看護・介護が連携し支援計画を実行した結果家族が安心して見送ることができたと感謝の言葉が聞かれた。
- ⑤ 6 年度も日頃の関わりの中で感じた入居者の思い、面会や電話連絡などで感じた家族の願いや思いを実現・実行できるような計画の立案を心掛けた。1 名の入居者は、感染対策をしながら家族の希望で毎月外出されている。今後も希望を叶えられるように支援したい。

2. 【介護業務】

介護目標に「利用者一人一人が安心感を得られるよう個別ケアに取り組む」としていたことに対し、職員間で利用者の日々の状態を把握し、変化があれば話し合いを行うことで、利用者の ADL や身体状況に合ったケアを個別に行うことができた。6 年度のケア会議は、毎月開催することができたので、意見交換や課題の検討の場として機能した。

計画に対しては、利用者の日々の関わりの中で感じ取った利用者の心身の状況を職員が汲み取ることで、利用者及び家族の意向を尊重した介護計画の実践・ケアが出来ていた。職員のスキルアップのための勉強会は、外部研修に月 1 回程度参加し、その後他の職員に伝え、共有することによりスキルアップを図った。

[基本サービス]

食事：利用者の好みや季節感を取り入れ、秋祭りや敬老会等の行事食を含めた食事の提供を行うことで、利用者の笑顔が観られ、楽しみのある食事の提供に努めた。

配膳時の誤薬については、対策の効果により、減少したため、今後も無くするための誤薬防止マニュアルの周知徹底を継続する。

入浴：個浴、リフト浴、機械浴を利用者個人のADLに合わせて入浴することで、利用者がゆったりと入浴を楽しめるようになり、利用者と職員共に負担なく入浴の実施が行えた。また、入浴時の観察により皮膚疾患の早期発見・治療に至り、悪化を防ぐことができた。

排泄：気兼ねや羞恥心がないよう安全性とプライバシーに配慮して排泄介助を行うよう努めた。トイレやポータブルトイレ介助を行うことで、下肢筋力を低下させない目的もあり、ADLの維持・向上も図れた。また、看護職員との連携により排便状況を把握し、排便コントロールもできていた。

整容：毎日の洗顔及び口腔ケアは、適切な器具を使用し、利用者の状態に応じて行った。月1回の散髪ボランティアにより、全利用者の散髪も実施できた。

更衣についても個人の生活スタイルに合わせ、就寝前の普段着からパジャマへの着替えも行った。

処遇改善：利用者の願いや思いを日頃の会話や生活歴、趣味などから汲み取り、叶えられるよう取り組み、数名の利用者が歌や毬づくりなどの趣味活動を行った。また、利用者の希望で運動器具を使った上肢の運動や階段昇降などの歩行訓練、苑庭の散歩なども実施し、下肢筋力の訓練も行った。認知症利用者の行動・心理症状の対応については、動きを制限せず、職員が利用者に合わせてできる限り付き添いを行った。家族等との面会については、地域の感染状況に合わせ、玄関での面会と部屋の外から窓越しの面会などの対応を行った。

残念ながら、12月に新型コロナウイルスによるクラスターが発生したが、感染症のBCPに沿って業務を行い、全職種が協力し勤務体制を確保した。また、終息後のカンファレンスを行い、感染者発生後にクラスター防止対策を共有した。

令和6年度行事实績

月日	行 事 名	場 所
4月2日	花見バスハイク	津奈木町内
4月21日	故郷訪問（芦北方面）	芦北方面
5月8日	バラ園見学・鯉のぼり見学	エコパーク水俣
5月19日	故郷訪問（赤崎方面）	赤崎方面
6月13日	運動会	地域交流館
6月16日	故郷訪問（竹中）	竹中
8月11日	故郷訪問（水俣）	水俣
9月11日	ぶどう狩り	山門
9月15日	故郷訪問（染竹・大泊）	染竹・大泊
9月17日	敬老会	苑内
9月29日	コスモス見学	津奈木町内
10月20日	故郷訪問（浜崎・小津奈木）	浜崎・小津奈木
10月27日	バラ園見学	エコパーク水俣
10月30日	ミニ秋祭り	苑庭
11月22日	紅葉見学	舞鶴公園
11月27日	焼き芋	苑庭
12月15日	忘年会・クリスマス会	苑内
1月5、6日	新年会	苑内
1月9日	どんどや	苑庭
2月2日	節分	苑内
3月2日	ひな祭り	苑内
3月9日	故郷訪問（古中尾）	古中尾
3月27日	花見昼食会	苑内
3月29日	花見ドライブ	津奈木町内

※7/21 苑内そうめん流し 感染症対策の為中止

※11/10 ふれあい祭り 雨天の為中止

※1/12 初詣 雨天の為中止

令和6年度 特養(従来型)利用実績

	要介護1		要介護2		要介護3		要介護4		要介護5		合計		稼働率
	実人員	延べ人数	実人員	延べ人数	実人員	延べ人数	実人員	延べ人数	実人員	延べ人数	実人員	延べ人数	
4月	0	0	2	60	10	300	10	277	13	388	35	1025	97.62%
5月	0	0	2	62	9	279	11	328	13	403	35	1072	98.30%
6月	0	0	2	60	9	270	9	270	15	421	35	1021	97.24%
7月	0	0	2	62	9	256	10	301	14	434	35	1053	97.05%
8月	0	0	2	62	9	279	10	310	14	434	35	1085	100.00%
9月	0	0	2	60	8	240	11	330	14	414	35	1044	99.43%
10月	0	0	2	62	8	246	11	337	14	397	35	1042	96.04%
11月	0	0	2	60	8	226	11	312	12	330	33	928	88.38%
12月	0	0	2	62	7	217	12	357	13	398	34	1034	95.30%
1月	0	0	2	62	7	217	12	342	13	373	34	994	91.61%
2月	0	0	2	56	6	168	14	375	13	320	35	919	93.78%
3月	0	0	2	62	6	185	15	459	12	359	35	1065	98.16%
合計		0		730		2883		3998		4671		12282	96.14%

稼働率 96.14%

令和6年度 ショートステイ年間利用実績

	要支援1		要支援2		要介護1		要介護2		要介護3		要介護4		要介護5		合計		稼働率
	実人員	延べ人数	実人員	延べ人数	実人員	延べ人数	実人員	延べ人数	実人員	延べ人数	実人員	延べ人数	実人員	延べ人数	実人員	延べ人数	
4月	0	0	0	0	8	43	7	52	2	48	4	38	3	11	24	192	58.18%
5月	0	0	0	0	10	58	12	82	2	49	3	29	2	8	29	226	66.28%
6月	0	0	0	0	9	68	11	95	2	47	3	31	2	6	27	247	74.85%
7月	0	0	0	0	10	78	11	66	2	44	4	37	2	5	29	230	67.45%
8月	1	8	0	0	8	89	10	77	2	51	2	10	2	22	25	257	75.37%
9月	0	0	1	3	9	99	12	84	3	52	2	10	2	20	29	268	81.21%
10月	0	0	0	0	9	85	9	90	4	62	2	32	2	12	26	281	82.40%
11月	0	0	1	2	12	82	9	73	4	80	3	19	0	0	29	256	77.58%
12月	0	0	0	0	10	54	6	38	4	70	2	20	0	0	22	182	53.37%
1月	0	0	0	0	9	69	8	52	3	45	2	23	1	3	23	192	56.30%
2月	0	0	0	0	9	82	9	68	3	48	2	22	2	7	25	227	73.70%
3月	0	0	0	0	9	106	9	94	3	51	1	20	2	8	24	279	81.82%
合計	1	8	2	5	112	913	113	871	34	647	30	291	20	102	312	2837	70.66%

稼働率:70.6%

令和6年度事業報告

ユニット よらんかな

(生活相談員部門)

今年度は新規入居者8名、ターミナルケア3名含む退居が5名であった。前年度からの空床が続き、また退居後の入居待機者がおらず新規入居者が決まるまでに時間がかかってしまったことと、2名の入居者が3～5ヵ月の長期入院となってしまうことで、計1,010日の空床となり、稼働率は90.7%であった。次年度はある程度の医療ニーズにも対応しながら「看取り」を行う施設としてユニットの特性を活かし、本人・家族との時間を大切な空間として捉え感染症対策を行い、できる限り「想い」を叶えていきたい。

(介護支援専門員部門)

今年度の新規入居者8名はいずれも入所前に面談することができた。ケアプラン作成においては、6か月に1度見直しを行った。モニタリングは毎月のミーティング時に実施し、目標の達成状況やADL状況を確認している。入院等で状態の変化がみられた時は随時見直しを行った。担当者会議は昨年度に比べるとご家族を交えて実施することができた。ご家族参加ができなかった場合は、会議の内容とケアプランを郵送し、確認後署名頂いた。目標に向けた取り組みは、多職種連携ができ、ほぼ実践することができた。今年度の看取りケアは3名であったが、ご家族、スタッフと共に最期まで寄り添うことが出来た。

(看護部門)

入居者の高齢化や元々の基礎疾患もあり、病状の重症化も多くみられ、入院者数が延べ14名と他科受診も多かった。コロナウイルスに関しては入居者3名、職員5名の罹患があったが、重症化することなく軽快できた。生活する中で様々な感染症対策の必要性も高くなっている為、1ケア1消毒、マスク装着、定期的換気を徹底していきたい。

看取りについては3名の方に携わせて頂き、ご家族と共にご本人らしさを尊重しながら多職種が密に連携し、良い最期を迎えることが出来た。急変時や終末期における意思確認について、今一度、ご本人やご家族の「想い」を確認しながら「あけぼの苑でよかった」と思ってもらえるよう、全職種で努めていきたい。

(介護部門)

令和6年度は感染症防止のため、担当者会議でのご家族からのケアに対する要望が十分聞き取れなかったが、面会時や直接お電話で意向を確認したり、その方の生活歴を踏まえながらケアに活かすよう努めた。長期入院を繰り返す方や病状の悪化、ADLの低下をきたす方も多く、毎月のミーティングにて現状を確認し共有しながら日々の体調管理、見守りを行っていた。年間行事では苑外への外出が少なかったが、可能な限り入居者の想いを取り入れ、苑内でも楽しんで頂けるような行事を企画・準備しスタッフも一緒に楽しむことが出来た。安全管理面では、全体的なADL低下に伴い、歩行や移乗での転倒は減少したが、その分臥床時間が長くなっているため、褥瘡や廃用症候群の発生を予防できるよう対策したい。その他の事故についても原因や対策をしっかりと検討しスタッフ全員で再発防止に努めたい。次年度も入居者の生活が平穏で笑顔の絶えない日々が過ごせるように各ユニットで取り組んでいきたい。

令和 6年度 よらんかな利用人員 (増減)(実人員)

	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
4月	0	1	8	9(+1)	10	28
5月	0	1	8	9	10(-1)	28
6月	0	1	8(+1)	11(+1)	9	29
7月	0	0	9	11	9	29
8月	0	0	9(-1)	10(-1)	10(-1)	29
9月	0	0	8(+1)	9(+1)	11(+1,-1)	28
10月	0	0	7	11	11(+1)	29
11月	0	0	7	11	11	29
12月	0	0	6	11	12	29
1月	0	0	5	11(+1)	14	30
2月	0	0	6	11	13	30
3月	0	0	6	11	13	30

(延べ人員)

	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計	
4月	0	30	210	245	290	775	86.1%
5月	0	31	213	270	297	811	87.2%
6月	0	13	168	275	270	726	80.6%
7月	0	0	248	310	279	837	90.0%
8月	0	0	230	279	299	808	86.8%
9月	0	0	216	252	247	715	79.4%
10月	0	0	217	341	294	852	91.6%
11月	0	0	210	330	330	870	96.6%
12月	0	0	186	341	372	899	96.6%
1月	0	0	155	304	434	893	96.0%
2月	0	0	168	305	356	829	98.6%
3月	0	0	186	341	398	925	99.4%
合計	0	74	2407	3593	3866	9940	90.7%

新規入居 8名、退所 5名、利用人員 38名

延べ日数 9940 日 稼働率 90.7 %

1. 入院による空床 456日 (入院延べ 14名)
2. 入・退所による調整空床 554日
3. 他科受診延べ人数 73名

令和6年度ユニット行事報告

	年月日	行事	場所
1	4月10日	バーベキュー	中庭
2	4月25日	玉ねぎ収穫	東町畑
3	5月10日	バラ園見学	水俣エコパーク
4	5月22・29日	故郷訪問	津奈木町周辺
5	5月28日	たこやきの集い(入居者の想いを叶え)	南町
6	6月12日	紫陽花見学	津奈木町役場前～湯浦
7	6月19日	運動会	地域交流館
8	7月31日	屋台の日	各町リビング
9	8月28日	そうめん流し	各町リビング
10	9月11日	おはぎ作り	西町リビング
11	9月18日	敬老会	地域交流館
12	9月20日	花火大会	南町駐車場
13	11月6日	芋掘り	東町畑
14	11月20日	焼き芋会	玄関前
15	12月2・4日	紅葉見学	文化センター前・BG公園
16	12月25日	Xmas・誕生会	各町リビング
17	12月26日	餅つき	支援センター
18	1月8日	新年会	各町リビング
19	1月9日	どんどや	南町畑
20	2月5日	節分	各町リビング
21	2月13日	焼き芋会	中庭
22	2月17日	焼肉会(入居者の想いを叶え)	東町リビング
23	3月6日	ひな祭り	各町リビング
24	3月19日	おはぎ作り	西町リビング

その他

- ・毎月第4水日曜日午後より誕生会
- ・散髪ボランティア「ガーデン」様
- ・各町で入居者の「想いを叶える」ため、焼肉会やたこ焼きパーティー、買い物の実施

看護部門(医療業務)

利用者個人のライフスタイルを尊重して、現在の健康状態とADLの維持を目標に介護士、栄養士などの他職種と連携をとり、目標達成に向けてのケアの充実を図りました。また、疾患に関しては嘱託医との情報共有を密に行い早期発見と早期対応を念頭におき取り組んできました。

褥瘡に関してはオムツ交換時や入浴時などにスキンチェックを必ず行い早期発見に努め、皮膚剝離発見後は嘱託医と連携し適切な処置を実施でき早期治療により褥瘡状態になることなく治癒できました。

苑での見取りにあたり、本人のQOLを尊重し、本人、家族とのコミュニケーションを大切にしながら、看護・介護・その他の職種と連携し清潔保持と苦痛の緩和に努め、ご家族の納得のいく形での看取りを行えました。

①受診の状況

【特養】

科目	外科	整形外科	呼吸器科	神経内科	神経外科	代謝内科	循環器科
人員	2名	1名	0名	0名	0名	1名	2名
科目	消化器科	泌尿器科	婦人科	皮膚科	眼科	耳鼻科	精神科
人員	3名	1名	1名	3名	1名	2名	3名
科目	歯科	救外					
人員	2名	4名					

【ユニット】

科目	外科	整形外科	呼吸器科	神経内科	神経外科	代謝内科	循環器科
人員	1名	3名	2名	2名	0名	1名	4名
科目	消化器科	泌尿器科	婦人科	皮膚科	眼科	耳鼻科	精神科
人員	1名	3名	0名	2名	1名	0名	2名
科目	歯科	救外					
人員	1名	4名					

②入退院の状況

【特養】

(R6.4.1～R7.3.31)

入院期間	入院者数
1日～30日	3名
31日～60日	3名
61日～90日	0名
90日以上	1名
現在入院中	0名
計	7名

入院疾患名	件数
腎性貧血	1名
深部静脈血栓症	1名
尿路感染	1名
肺炎	1名
S状結腸癌	1名
胆嚢炎	2名

入院日数合計	328日
--------	------

【ユニット】

(R6.4.1～R7.3.31)

入院期間	入院者数
1日～30日	7名
31日～60日	2名
61日～90日	0名
90日以上	0名
現在入院中	1名
計	10名

入院疾患名	件数
肺炎	4名
心不全	3名
心筋梗塞	1名
丹毒	1名

入院日数合計	183日
--------	------

③健康診断実施状況

(利用者)

項目	8月	毎月	備考
体重測定	○	○	体重測定は1回/月と必要時に実施。
血圧測定	○	○	血圧測定は必ず1回/月と体調不良時等に実施。
X線検査	○	○	X線検査は1回/年実施。
採血	○	○	採血は1回/年と要検査時に実施。

※結果を嘱託医確認しフォローを行っている。

(職員)

項目	8月	2月	備考
体重測定	○	○	1回/6ヶ月実施。
血圧測定	○	○	1回/6ヶ月実施。
X線検査	○	○	X線検査は1回/年実施。
採血	○	○	夜勤勤務がある職員のみ2回/年実施。その他は1回/年実施。
検尿	○	○	夜勤勤務がある職員のみ2回/年実施。その他は1回/年実施。
視力	○	○	視力検査は1回/年実施。
聴力	○	○	聴力検査は1回/年実施。

※異常が認められたものについては医療機関の受診、フォローを行っている。

健康診断受診人数

(利用者)

特養	35名
ユニット	25名
計	60名

(職員)

8月	
特養	25名
ユニット	27名
G・H	15名
計	67名

2月	
特養	9名
ユニット	13名
G・H	9名
計	31名

④新型コロナワクチン接種状況(あけぼの苑全体)

(利用者)

接種人数	64名
未接種	15名

(職員)

施設では行わず、任意で他の医療機関にて補助対象者、希望者のみ接種

⑤新型コロナ感染者 発症状況(あけぼの苑全体)

(利用者)

人数	男	4	女	17	計	21
点滴	男	1	女	9	計	9
入院	男	0	女	0	計	0

(職員)

人数	男	12	女	19	計	31
入院	男	0	女	0	計	0

⑥インフルエンザワクチン接種状況(あけぼの苑全体)

(利用者)

接種人数	72名
未接種	0名

(職員)

接種人数	88名
------	-----

⑦インフルエンザ感染者 発症状況(あけぼの苑全体)

(利用者)

人数	男	0	女	0	計	0
点滴	男	0	女	0	計	0
入院	男	0	女	0	計	0

(職員)

人数	男	2	女	0	計	2
入院	男	0	女	0	計	0

⑧ノロウイルス感染者 発症状況(あけぼの苑全体)

※今年度の発生はなし

(利用者)

人数	男	0	女	0	計	0
点滴	男	0	女	0	計	0
入院	男	0	女	0	計	0

(職員)

人数	男	0	女	0	計	0
入院	男	0	女	0	計	0

⑨看取り状況(あけぼの苑全体)

特養

死亡者	男	0	女	6	計	6
-----	---	---	---	---	---	---

その他医療機関

死亡者	男	2	女	1	計	3
-----	---	---	---	---	---	---

津奈木町デイサービスセンター あけぼの苑

(感染症拡大の為12/25～30の5日間縮小営業)

令和6年度通所介護事業利用実績（総合事業含む）

【利用実人員】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
事業対象者	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
要支援1	10	11	14	16	14	14	16	13	12	11	8	8	147
要支援2	5	6	6	6	6	7	7	7	7	8	7	6	78
合計	15	17	20	22	21	21	23	20	19	19	15	14	226
要介護1	21	22	24	21	22	23	22	22	26	21	22	22	268
要介護2	24	21	23	24	25	22	21	19	20	19	19	20	257
要介護3	1	1	1	1	2	3	3	2	2	2	3	3	24
要介護4	2	1	1	2	1	2	2	2	1	2	1	1	18
要介護5	1	1	1	2	2	2	2	1	1	1	1	1	16
合計	48	46	50	50	52	52	50	46	50	45	46	47	582

【利用延べ人員】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
事業対象者	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	3
要支援1	43	51	61	65	46	60	74	56	38	36	28	34	592
要支援2	40	37	34	46	39	37	40	38	30	42	42	37	462
合計	83	88	95	111	88	97	114	94	68	78	70	71	1,057
要介護1	208	232	216	210	169	185	205	212	182	168	173	203	2,363
要介護2	199	212	221	241	252	226	213	203	165	195	191	193	2,511
要介護3	3	3	3	4	5	12	11	7	11	9	13	24	105
要介護4	20	13	13	15	12	18	29	17	17	14	6	12	186
要介護5	4	5	4	5	16	7	7	3	3	4	4	4	66
合計	434	465	457	475	454	448	465	442	378	390	387	436	5,231
入浴介助者 (介護保険者)	364	390	395	391	396	388	400	381	331	330	332	378	4,476
延べ利用人数	517	553	552	586	542	545	579	536	446	468	457	507	6,288
営業日数	26	27	25	27	26	25	27	26	25	24	24	26	308

令和6年度 行事報告書

津奈木町デザイナーズセンター あげぼの苑

4月	お花見 (1、2日) 誕生会 (15日～20日)	10月	誕生会 (14日～19日)	定例行事 各種室内ゲーム
5月	誕生会 (20日～25日) バラ園見学 (13日～17日)	11月	バーベキュー昼食会 (13日) 誕生会 (18日～23日) ISUI フェスティバル (30日)	カレンダー作成
6月	運動器機能測定 (3日～8日) 防災総合訓練「土砂災害」(5日) 防災総合訓練「火災通報訓練」(20日) 誕生会 (24日～29日)	12月	運動器機能測定 (9日～14日) 誕生会 (23日～24日)	
7月	誕生会 (15日～20日) そうめん流し (寒川水源亭) (29日～31日)	1月	新年会 (4日～7日) 初詣 (8日～10日) 誕生会 (20日～25日)	
8月	誕生会 (19日～24日)	2月	節分豆まき (3日) 誕生会 (17日～22日)	
9月	夏祭り (5日) 運動器機能測定 (16日～21日) 誕生会 (23日～28日)	3月	誕生会 (10日～15日) 運動器機能測定 (17日～22日)	

令和6年度 事業報告書

あけぼの苑
調理・栄養

〈目標〉

健康維持・増進、疾病予防のほかに、過剰摂取による健康障害を予防し、活力ある生活を送るため利用者に食の楽しみを提供できるよう努めた。また、多職種と連携を取り、個人に合った食事の提供を行い、充実した食事サービスに努めることができた。

〈継続事業〉

1.非常災害時の対応

自然災害時の食事の提供がスムーズに行える様、マニュアルの見直しを行った。
また、備蓄食品、備品等の管理を行い、不足分の補充を行った。

2.栄養ケアの実施

関連職種との連携、調整を行い、栄養ケアマネジメントを実施することができた。

3.経口維持への取り組み

認知機能や摂食嚥下機能の低下により、経口摂取が困難となった入居者に対して多職種と協議を繰り返し行い、経口摂取の維持に取り組むことができた。

4.適温での食事の提供

利用者に食事を美味しく食べて頂くため、委託業者と話し合いを行い、適温での食事の提供が行える様、努めた。

5.行事食・イベント食の実施

毎月、行事食の提供を行い、変化に富んだ季節感のある食事の提供を行うことができた。
また、デザートバイキングやクリスマスバイキング等は感染予防を考慮しながら実施することができた。

6.衛生、安全管理の徹底

検便・健康診断・水質検査・保存食管理・温度管理・衛生点検等は継続して行うことができた。

令和 6 年度

あけぼの苑介護福祉サービスセンター 事業報告

- ・基本方針に基づき、利用者の心身の状況、その置かれている環境等に応じて、適切な保健医療サービス及び福祉サービスが多様な事業者又は施設から、総合的かつ効率的に提供できるよう、ケアプラン（介護サービス計画）を作成することができた。

- ・利用者が可能な限りその居宅において、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう、常に利用者や家族、各種サービスが提供されるように管理、指導すると共に、地域ケアにおけるコーディネーターとしての役割を果たすことができた。

- ・本人の心身の状況に合わせた福祉用具の選定や屋内の必要箇所に住宅改修を行うことで、安全で安心できる自宅での生活が送れるよう、また、福祉用具を活用することで自立した日常生活が送れるよう支援することができた。

- ・介護給付に関しては、年間を通して医療機関への長期入院や施設入所、死亡等の理由にて契約終了となる利用者が多く、介護給付の全体数としては延べ人数を 82 人下回った。

新規利用者数は年間 45 人であったが、それでも要介護 1・2 の延べ人数が 51 人減、要介護 3～5 の延べ人数が 30 人減となった。

- ・予防給付に関しては、要介護から要支援へ変更になった利用者や担当している要介護状態の配偶者が要支援状態になることで夫婦ともに担当するケースが増えてきた。

要支援 1 の延べ人数が 16 人減、要支援 2 の延べ人数が 42 人増となり、全体数としての延べ人数は 26 人上回った。

- ・目標達成率 介護給付 92.1% 予防給付 114.4% であった。

令和6年度 居宅介護支援事業利用実績

◎月別給付管理数

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計(人)
要介護1	38	41	42	42	41	43	42	42	42	42	44	43	502
初回加算	3	3	2	1	3	2	2	2	1	3	5	3	30
退院・退所加算	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
入院時情報連携加算(Ⅰ)	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	1	4
入院時情報連携加算(Ⅱ)	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	2	4
通院時連携	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
緊急時カンファレンス加算	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護2	27	29	29	30	29	25	24	22	24	23	24	25	311
初回加算	2	0	2	0	0	0	0	0	1	1	2	0	8
退院・退所加算	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
入院時情報連携加算(Ⅰ)	1	0	0	1	0	0	1	0	1	0	0	0	4
入院時情報連携加算(Ⅱ)	1	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	3
通院時連携	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
緊急時カンファレンス加算	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護3	2	2	2	2	4	6	7	6	7	6	5	9	58
初回加算	0	0	0	0	1	2	0	0	1	0	0	2	6
退院・退所加算	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
入院時情報連携加算(Ⅰ)	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	2
入院時情報連携加算(Ⅱ)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
通院時連携	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
緊急時カンファレンス加算	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護4	7	6	6	6	5	5	5	4	2	2	3	1	52
初回加算	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
退院・退所加算	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
入院時情報連携加算(Ⅰ)	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
入院時情報連携加算(Ⅱ)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
通院時連携	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
緊急時カンファレンス加算	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護5	1	0	0	1	1	2	2	2	1	2	2	2	16
初回加算	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	2
退院・退所加算	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
入院時情報連携加算(Ⅰ)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
入院時情報連携加算(Ⅱ)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
通院時連携	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
緊急時カンファレンス加算	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護者 合計	75	78	79	81	80	81	80	76	76	75	78	80	939
初回加算 合計	5	3	4	2	4	5	2	2	3	4	7	5	46
退院・退所加算 合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
入院時情報連携加算(Ⅰ) 合計	3	0	0	2	0	0	2	0	1	1	1	1	11
入院時情報連携加算(Ⅱ) 合計	1	2	0	0	1	0	0	0	1	0	0	2	7
通院時連携 合計	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
緊急時カンファレンス加算合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

◎予防給付者数

要支援1	4	3	3	3	4	4	4	4	4	4	3	4	44
初回加算	0	0	0	0	1	2	0	0	0	0	1	1	5
要支援2	16	16	15	15	14	13	13	12	12	14	12	10	162
初回加算	2	0	1	0	0	1	0	0	0	1	0	0	5
要支援者数 合計	20	19	18	18	18	17	17	16	16	18	15	14	206
初回加算 合計	2	0	1	0	1	3	0	0	0	1	1	1	10

令和6年度事業報告書

グループホーム あけぼの

【管理者部門】

- * 年に7回（4/24 6/26 8/28 10/23 12/19 12/25 2/26）運営推進会議を行なった。コロナ感染症クラスター発生により8月は文書配布となったが12月にはホーム内での忘年会に会議兼ねて参加して頂いた。
- * 防災訓練実施（6/18 通報避難訓練 11/27 夜間想定通報避難訓練）他台風接近による大雨水害等に備えての訓練を兼ねて、8/29 から 8/30 苑への避難実施行なった。
- * ご家族への近況報告兼お便りを月1回発行できた。
- * 令和6年度の退所者は、入院後の死亡による退所4名であった。新規入所者は介護1が3名で介護2が2名の5名であった。

【計画作成担当部門・介護部門】

- * 担当者会議を電話にて行ない、サービス内容を説明し同意を行なった。ご家族へ施設サービス計画書を送付し署名押印頂いた。
- * 感染症状況みながら外出行事も行ない、入居者の気分転換を図った。

【行事報告】

- * 4月 花見（鑑ヶ崎）
- * 5月 端午の節句（行事食）・バラ園見学
- * 6月 あじさい見学
- * 7月 七夕飾り作り・そうめん流し
- * 8月 盆団子作り
- * 9月 敬老会（昼食バイキング）・月見団子作り
- * 10月 コスモス見学
- * 11月 紅葉見学・干し柿作り
- * 12月 忘年会・クリスマス会
- * 1月 新年会・初詣で
- * 2月 節分（豆まき）
- * 3月 ひな祭り（行事食）・彼岸団子作り

- * 誕生会（入居者の誕生月）
- * 火災通報避難訓練（6月・11月）
- * 自然災害訓練兼ねて避難（8月）

令和6年度 グループホームあけぼの年間利用実績

	要支援2		要介護1		要介護2		要介護3		要介護4		要介護5		合 計	
	実人員	延べ人数	実人員	延べ人員	実人員	延べ人員	実人員	延べ人員	実人員	延べ人員	実人員	延べ人員	実人員	延べ人員
4月	1	30	9	235	1	30	1	30	5	150	0	0	17	475
5月	1	31	7	217	3	91	1	31	5	155	0	0	17	525
6月	1	30	7	198	3	72	1	30	5	150	0	0	17	480
7月	1	31	7	190	4	108	1	31	5	155	0	0	18	515
8月	1	31	7	217	4	117	1	31	5	155	0	0	18	551
9月	1	30	7	210	4	120	1	30	5	150	0	0	18	540
10月	1	31	5	155	4	114	3	93	5	155	0	0	18	548
11月	1	30	5	128	3	79	3	90	5	150	0	0	17	477
12月	1	31	6	156	3	65	3	75	5	155	0	0	18	482
1月	1	31	5	155	4	124	3	65	5	155	0	0	18	530
2月	1	28	4	112	5	140	3	84	5	140	0	0	18	504
3月	1	31	3	93	5	155	4	124	5	155	0	0	18	558
合計		365		2066		1215		714		1825		0		6185

稼働率 94.1 %

令和6年度 グループホームあけぼの 利用実績

利用定員 18 人		年間利用実人員 22 人						
内 訳	要介護度別	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	要支援2	合 計(人)
	利用実人員	9	5	4	5	0	1	
	年間延べ人員	2066	1215	714	1825	0	365	6185
稼働率		年間延人員(6185) ÷ 6570 = 94.1 %						

家賃	年間延べ	213.6	ヶ月
光熱費	年間延べ	207.1	ヶ月

食事提供	朝食	昼食	夕食	合計(食数)
	6171	6160	6175	18506

令和6年度 委員会・職員研修等報告表

	委員会等	施設管理	施設内職員研修	月例行事・その他
4月	・研修委員会4/26・感染対策委員会4/17 ・安全管理対策委員会4/18 ・環境美化委員会4/10 ・地域貢献活動委員会4/16 ・医療的ケア委員会4/15 ・身体拘束適正化虐待防止委員会4/9	自家発電装置点検（毎月） 電気設備点検（毎月）		・職員会議（毎月第4金曜日） ・特養ケア会議（毎月第4火曜日） ・ユニットリーダー会議（毎月23日） ・各町スタッフミーティング（毎月）
5月	・労働衛生委員会5/27 ・広報委員会5/7 ・給食委員会（従来型5/14・ユニット型5/16）	屋上排水口清掃 苑周野草刈 浄化槽清掃 冷暖房フィルター清掃	5/30 ・感染症・食中毒研修 （嘔吐物の処理について） （嘔吐物処理実技） ・事故状況報告（各部署）	・入所検討委員会（9回実施） [4/10・5/8・6/12・7/11・8/7 9/4・11/6・1/8・2/5]
6月	防災対策委員会（各班にて） （情報班6/10・安全班6/10・消防班6/7・救護班6/6・物資班6/10）	避難訓練訓練（災害・火災） 苑周野草刈 冷房切り替え	防災訓練（自然災害）6/5 通報避難訓練（火災）	・利用者誕生会（毎月） ・各職種外部研修会（随時） 5/21 県老施設排泄ケア研修 6/7 みんなで学べる介護セミナー
7月	・身体拘束適正化虐待防止委員会7/9 ・安全管理対策委員会7/18 ・医療的ケア委員会7/16 ・環境美化委員会7/10 ・労働衛生委員会7/22	水質検査（水道水） 貯水槽清掃	身体拘束研修（各部署で随時） （特養7/25、ユニット7/30 デイ7/25、GI17/30）	7/18 介護ロボット・ICT機器研修 7/19 認知症対策推進に係る研修 7/24 デイサービス職員研修 8/2 急変対応のコツを学ぶセミナー
8月	・地域貢献活動委員会8/20 ・給食委員会（従来型8/8・ユニット型8/27）	窓ガラス拭き 苑周野草刈 屋上排水口清掃	腰痛予防	9/1～10/31（web） アンダーマネジメント講演 9/4 熊本県権利擁護推進員養成研修 9/18 県老施設生活相談員研修
9月	・感染対策委員会9/18 ・広報委員会9/3 ・労働衛生委員会9/30	苑周野草刈	緊急時対応マニュアル見直し （書面回覧）	9/20 介護予防推進に係る研修 9/27 高齢者虐待防止対応研修会 10/29 福祉サービス苦情解決研修 10/29 特定及び小規模特定給食施設研修
10月	・身体拘束適正化虐待防止委員会10/8 ・安全管理対策委員会10/17 ・医療的ケア委員会10/21 ・環境美化委員会10/9 ・感染対策委員会10/20	冷暖房フィルター清掃 暖房切り替え	10/31 ・食中毒・感染症研修 （コロナ発生時のシミュレーション） （ノココロナの再確認） ・取組み・事例発表会 （特養・デイ・GH・ユニット）	11/19 熊本県老人福祉施設研究大会 11/30 摂食嚥下に関する技術講習会
11月	・感染対策委員会11/20 ・防災対策委員会11/14 ・労働衛生委員会11/28 ・給食委員会（従来型11/5・ユニット型11/14）	屋上排水口清掃	11/2835年度研修（遠征快活支援の為に） 身体拘束研修（権利擁護について） 福祉施設研究大会報告 防災対策：夜間想定（避難・通報）	
12月	・環境美化委員会12/11	大掃除・窓ガラス拭き		（健康診断）
1月	・身体拘束適正化虐待防止委員会1/14 ・安全管理対策委員会1/16 ・医療的ケア委員会1/29 ・広報委員会1/7 ・地域貢献活動委員会1/21		書面回覧（各部署で検討） ・プライバシー研修（GI） ・事故事例検討（ユニット）	入居者8月 全職は8月、夜勤者2月 （腰痛検査） 介護職員8月・2月
2月	・給食委員会（従来型2/4） ・労働衛生委員会2/7	屋上排水口清掃 非常用放送設備点検 消防用設備点検		体重測定 毎月第2水曜日 各種予防接種（入所時、11月）
3月	・感染対策委員会3/19 ・給食委員会（ユニット型3/4）	夜間通報訓練（大雨警報時）	3/27 前年度の整備要領内容の年間報告と対応 各部署より次年度方針・事業計画 夜間通報訓練	グループホーム 運営推進会議（偶数月） 避難通報消防訓練（6月・11月） 自然災害時避難訓練（8/29）